

シンポジウム

「家政学と家庭科がひらく未来」開催

学校法人東京家政学院は創立100周年記念事業の一環として、5月24日（土）と6月21日（土）の2回にわたり、シンポジウム「家政学と家庭科がひらく未来」を開催いたします。

家政学は「生活の質の向上と人類の福祉に貢献する実践的総合科学」であり、家庭科は学校教育において「生きる力を養う」という重要な役割を担っています。現代社会が抱える問題が多様化・複雑化するなか、両者の役割は一層高まっていると言えます。

他方で、大学においては家政系学部志願者減少が続く、小・中・高における家庭科教育においては、扱う領域が拡大する一方で、教育体制面で様々な課題を抱えていると言われています。

激動の時代といわれ、価値観やライフスタイルの多様化が進み、AIなどの技術の急速な発達によって、家庭や社会での生活のあり方が根本的に変わろうとしている今日において、家政学と家庭科は如何なる役割を果たすべきか、多様な視点からの議論を通して再確認するとともに、近未来的な視点で家政学と家庭科の持つ可能性を探ります。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

どちらも参加費無料

第1回 2025.5/24（土）13:00・17:00

AIの時代における家庭科の役割と実践

講演

美馬のゆり

公立はこだて未来大学教授
日本学術会議会員

有友 愛子

お茶の水女子大学附属中学校教諭

パネル討議

那須野恭昂

神奈川県立大和高校教諭

高田 和豊

パナソニックホールディングス（株）DX・CPS本部 主幹研究員
「パナソニックの学校」主宰

小林 美礼

全国家庭科教育協会常任理事
筑波大学附属中学校等

佐野 潤子

東京家政学院大学教授

第2回 2025.6/21（土）13:00・17:00

社会課題解決と家政学の可能性

講演

工藤由貴子

和洋女子大学家庭科教育研究所
日本家庭科教育学会会長

笠松 千夏

東京家政学院大学特任教授

パネル討議

三神 彩子

東京ガス（株）都市生活研究所長

日野 紀子

アパナード（株）
コーポレートシチズンシップ ジャパンリード

高橋伸一郎

東京大学プラネタリーヘルス研究機構特任教授

山村 明子

東京家政学院大学副学長

開催場所

主会場 東京家政学院大学千代田三番町キャンパス

副会場 町田キャンパス

- 両会場をオンラインで結び、町田会場からもフロア参加いただけますので、ご都合の良い会場にお越しください。
- オンラインでの視聴をご希望の方は、申込の際にその旨をお知らせください。

主会場 千代田三番町キャンパス

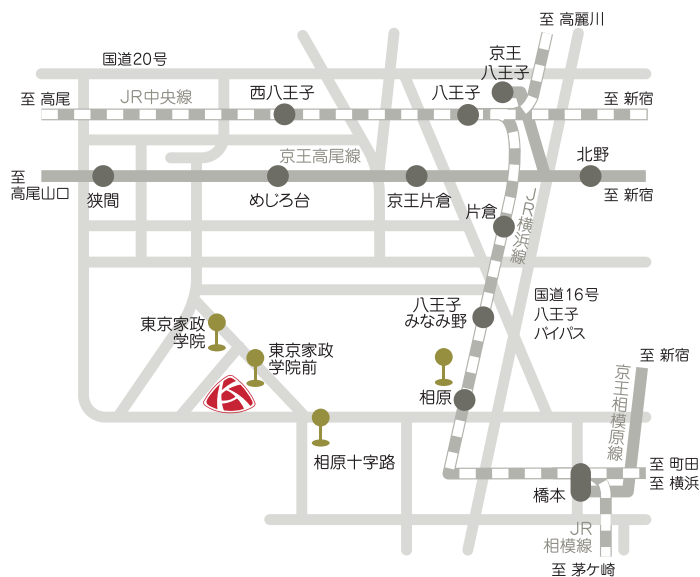


〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 番地

- ▶ JR 総武線「市ヶ谷」駅下車、徒歩約 8 分
- ▶ 都営地下鉄新宿線、東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」駅下車、A3 出口から徒歩 8 分
- ▶ 東京メトロ半蔵門線「半蔵門」駅下車、5 番出口から徒歩 8 分
- ▶ 東京メトロ東西線・半蔵門線、都営地下鉄新宿線「九段下」駅下車、2 番出口から徒歩 12 分

※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

副会場 町田キャンパス



〒194-0292 東京都町田市相原町 2600 番地

JR 横浜線「相原」駅からバスをご利用ください。

- ▶ 「相原駅西口」バス停（のりば 2 番）から「東京家政学院」行に乗車し、「東京家政学院前」バス停下車、徒歩すぐ
- ▶ 「相原駅西口」バス停（のりば 1 番）から「大戸」行または「法政大学」行に乗車し、「相原十字路」バス停下車、徒歩 10 分

※駐車場をご利用いただけますが、台数に限りがございます。

申込方法

以下の QR にアクセスいただき、お申込みください。



シンポジウム

◀ 「家政学と家庭科がひらく未来」

参加申請フォーム

本件に関する問い合わせ先

〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 番地
学校法人東京家政学院 総務部総務室（担当：仲）
TEL：03-3262-2251
Mail：soumu-kikaku@kasei-gakuin.ac.jp